

# 2024年10月入学 及び 2025年4月入学

(Start of Academic Year : October 1, 2024 and April 1, 2025)

高知大学大学院 総合人間自然科学研究科  
応用自然科学専攻(博士課程)

## 学生募集要項

APPLICATION FOR ADMISSION TO THE DOCTORAL COURSE IN STUDIES IN  
APPLIED SCIENCE, GRADUATE SCHOOL OF INTEGRATED ARTS AND SCIENCES  
KOCHI UNIVERSITY FOR OCTOBER, 2024 AND APRIL, 2025

一 般 選 抜  
社 会 人 特 別 選 抜  
私 費 外 国 人 留 学 生 特 別 選 抜  
ADMISSION FOR FEE-PAYING FOREIGN STUDENTS

2024年10月29日改訂版

P3・7・11・14「3 出願資格についての注意」、P4・8・12・16「4 出願手続  
(3) 出願書類等」について郵便料金の値上げに伴い変更しました。(変更箇所は赤字表記)



高 知 大 学

# 目 次

## CONTENTS

アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）	1
【一般選抜】	
1 募集人員	2
2 出願資格	2
3 出願資格についての注意	2
4 出願手続	3
5 選抜方法	4
【社会人特別選抜】	
1 募集人員	6
2 出願資格	6
3 出願資格についての注意	7
4 出願手続	7
5 選抜方法	8
【私費外国人留学生特別選抜】	
1 募集人員	10
2 出願資格	10
3 出願資格についての注意	10
4 出願手続	11
5 選抜方法	12
(English) [ADMISSION FOR FEE-PAYING FOREIGN STUDENTS]	
1 Admission Capacity	13
2 Application Eligibility	14
3 Notes on Application Qualifications	14
4 Application Procedures	15
5 Entrance Examination	17
【合格者発表・入学手続等】	
1 合格者発表	18
2 入学手続等	18
3 その他	19
(English) [Notification of Results and Admission Procedures]	
1 Notification	22
2 Admission Procedures	22
3 Others	23
応用自然科学専攻の研究内容の概要（Abstract of research fields of Studies in Applied Science）	27
カリキュラム（Curriculum）	34
長期履修学生制度（Long-term Study System）	34
授業科目表（Subjects）	36
試験場案内（Access to the examination venue）	39
高知大学朝倉キャンパス平面図（Map of Asakura Campus, Kochi University）	41

### 【添付書類】

○入学願書	○受験票・写真票・入学検定料払込証明書	○住所シール
○研究業績調書	○研究計画書	○入学検定料払込用紙
		○提出書類郵送あて名書き用紙

## アドミッション・ポリシー（入学受入方針）

応用自然科学専攻では、下記のような学生を受け入れて、教育研究を行います。

### 《知識・理解》

- 基礎理学、応用理学及び理工学分野の連携に積極的に取り組み、修得した知識を基盤とし地域・国内・海外へ発信しうる技術に活用・応用することの必要性・重要性を理解し、幅広い視点から研究成果を社会実装につなげるための専門知識を身に付ける準備ができている。

### 《思考・判断/関心・意欲》

- 自身の専攻分野で得た課題に対し、問題の本質を把握・分析し、自身の専門分野の他の研究分野を取り入れながら創造的な判断を行うことができる。
- 自身の専攻分野で得た知見と、他分野に係る知見を総合的に連携して得た成果を活用し、外部へ発信する好奇心を持って課題解決に取り組む意欲を有している。

### 《技能・表現》

- 修得した自らの専門領域についての内容を的確に国内外の学会並びに国際学術誌で発表し、自身の言動に責任を持って議論にのぞむことができる。

### 《態度》

- 明瞭な課題意識のもとに、研究能力を修得し、学術研究を進展させるだけでなく、研究開発型人材又は理工系高度専門職業人として、社会に対して負うべき責任を理解し健全な倫理観・自然観の下で研究開発を通じた社会実装につながる研究成果を創造する確固たる意志を持っている。

### 【入学受入方法と評価する能力】

#### 一般選抜

選抜方法	評価する能力				
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	技能・表現	態度
口述試験	◎	◎	◎	◎	◎
学業成績証明書	○				
研究計画書			○	○	

#### 社会人特別選抜

選抜方法	評価する能力				
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	技能・表現	態度
口述試験	◎	◎	◎	◎	◎
学業成績証明書等	○				
修士の学位論文	○	○			
研究計画書			○	○	

※【入学受入方法と評価する能力】の表の◎、○は、当該能力の重要度またはそれを評価する比重・目安を示します。（◎は必須・最重要項目、○は必要・重点項目）なお、◎、○は配点の内訳とは直接関係はありません。

# [ 一 般 選 抜 ]

## 1 募集人員

募集人員		備 考
2024年10月入学	2025年4月入学 【第1次募集】 【第2次募集】 【第3次募集】	
若干名	6人	1. 社会人特別選抜及び私費外国人留学生特別選抜の募集人員を含みます。 2. <u>本専攻の募集人員(6人)に満たない、あるいは総合人間自然科学研究科(博士課程)の募集人員(42人)に満たない場合は、第2次・第3次募集を行うことがあります。第2次・第3次募集実施の有無・変更は、本学ホームページにてお知らせしますので、必ず確認してください。</u>

## 2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位又は専門職学位（学校教育法第104条第3項の規定に基づき学位規則（昭和28年文部省令第9号）第5条の2に規定する専門職学位をいう。以下同じ。）を有する者及び入学の前月にあたる2024年9月又は2025年3月までに取得見込みの者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び入学の前月にあたる2024年9月又は2025年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び入学の前月にあたる2024年9月又は2025年3月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び入学の前月にあたる2024年9月又は2025年3月までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び入学の前月にあたる2024年9月又は2025年3月までに授与される見込みの者
- (6) 外国の学校、出願資格(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
 

- ① 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
  - ② 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- (8) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学の前月にあたる2024年9月30日又は2025年3月31日現在満24歳以上の者

## 3 出願資格についての注意

- (1) 出願資格の確認について（「出願資格(2)、(3)、(5)、(6)、(7)」の該当者）  
出願前に入試課大学院担当（電話 088-844-8154）に問い合わせ、所定の手続きを確認してください。

(2) 個別の入学資格審査について（「出願資格(8)」の該当者）

「出願資格(8)」に該当する者は、主として「大学、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業  
者、その他の教育施設の修了者等で、修士の学位又は専門職学位を有していない者」です。これにより出願す  
る場合は、事前に入学資格審査を行いますので、必要書類を、2024年10月入学及び2025年4月入学第1次募集  
については2024年6月21日(金)までに、2025年4月入学第2次募集については2024年11月22日(金)までに、  
2025年4月入学第3次募集については2025年1月23日(木)までに提出してください。

「出願資格(8)」の入学資格審査に必要な書類	
(ア) 入学資格審査申請書（本専攻所定の用紙）	
(イ) 最終出身学校卒業（修了）証明書	
(ウ) 最終学校の成績証明書	
(エ) 出身学校の学校概要・カリキュラム等教育課程が明らかになる資料	
(オ) 研究業績調書及び研究計画書（本専攻所定の用紙）	
(カ) 返信用封筒：表に住所・氏名を記入し、410円分の切手を貼付した長形3号(23.5cm×12cm)の封筒	
※「本専攻所定の用紙」については、入試課大学院担当に問い合わせてください。）	
※ 提出書類のうち外国語（英語を除く）によるものは日本語の訳文を添付してください。	

#### 4 出願手続

(1) 出願期間

【2024年10月入学及び2025年4月入学第1次募集】

2024年7月16日(火)から7月18日(木)8時30分～17時《必着》

【2025年4月入学第2次募集】

2024年12月17日(火)から12月19日(木)8時30分～17時《必着》

【2025年4月入学第3次募集】

2025年2月12日(水)から2月14日(金)8時30分～17時《必着》

出願期間最終日の17時を必着としますので、郵送（特定記録・速達郵便）する場合は、郵便事情を十分考慮の  
うえ、余裕をもって送付してください。なお、出願期間前に到着したものは、受付初日に処理します。

(2) 出願方法

次の(3)に掲げる出願書類等を一括とりそろえ、角形2号の封筒に入れ、本要項添付の「提出書類郵送あて名  
書き用紙」に必要事項を記入のうえ、これを封筒に全面のり付けして特定記録・速達郵便で、所定の期間内に提  
出してください。なお、本人が持参する場合も、必ず上記のように封筒を作成してください。

＜出願書類提出先＞ 〒780-8520 高知市曙町二丁目5番1号  
高知大学学務部入試課大学院担当（電話 088-844-8154）

(3) 出願書類等

①	入学願書	本要項添付の用紙による。
②	受験票、写真票、 入学検定料払込証明書	本要項添付の用紙による。 ・それぞれを切り離さないで提出すること。 ・写真票には出願前3か月以内に撮影した写真(縦4cm×横3cm、正面、上半身、 無帽)を貼付すること。
③	住所シール	本要項添付の用紙による。
④	最終出身学校の 修了(見込み)証明書	出願資格(2)、(3)、(5)、(6)、(7)、(8)の該当者は提出不要。
⑤	学業成績証明書	出身大学又は最終出身学校の学長（研究科長）等が作成し厳封したもの。

⑥	修士の学位論文等	<p>① 修士の学位論文を提出する者は、学位論文の写し及びその要旨(A 4 用紙を用い1,000字程度、英語の場合は500語程度)をそれぞれ2部提出すること。</p> <p>② ①以外の者は、研究経過報告書(A 4 用紙を用い1,000字程度、英語の場合は500語程度)を2部提出すること。</p> <p>※ なお、上記の①あるいは②に加えて公表論文・研究業績がある場合は論文等の写し及び研究業績調書(本要項添付の用紙)を提出すること。</p>
⑦	研究計画書	本要項添付の用紙による。
⑧	入学検定料30,000円	<p>本要項添付の用紙を用い郵便局・ゆうちょ銀行で払込み、②の「入学検定料払込証明書」に「振替払込受付証明書(大学提出用)」(郵便局・ゆうちょ銀行で受付局日附印を押印してもらったもの)を貼付すること。</p> <p>(納入した入学検定料は、出願受付後においてはいかなる理由があっても返還しません。)</p> <p>※2024年10月入学希望者で2024年9月に本学大学院(修士課程)修了予定の者及び2025年4月入学希望者で2025年3月に本学大学院(修士課程)修了予定者は不要です。</p>
⑨	受験票送付用封筒	表に住所・氏名を記入し、410円分の切手を貼付した長形3号(23.5cm×12cm)の封筒を同封すること。(出願受付後、受験票の送付に使用します。)
<p>&lt;その他の必要書類&gt;</p> <p>1. 日本に在住する外国人にあっては、市区町村長の発行する住民票の写し(国籍、在留資格、期間が記載されたもの)を上記書類に加え提出してください。</p> <p>2. 「出願資格(2)、(3)、(5)」による修士の学位を授与された者は「学位記」の写し又は学位授与証明書を、取得見込みの者は「修了見込み証明書」を提出してください。</p>		

#### (4) 出願書類提出上の注意

- ① 出願書類のうち一つでも不備のある場合には、出願書類を受け付けません。
- ② 出願書類の受付後は、書類の返還及び記載事項の変更を認めません。
- ③ **提出書類のうち外国語(英語を除く)によるものは日本語の訳文を添付してください。**
- ④ 入学後においても、提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、入学を取り消します。
- ⑤ 出願書類の受付後は、検定料及び出願書類はいかなる理由があっても返還しません。

## 5 選抜方法

入学者の選抜は、口述試験、学業成績証明書、修士の学位論文等、研究計画書の結果を総合して行います。

#### (1) 口述試験

期 日	試 験 区 分	時 間
<p>【2024年10月入学・2025年4月入学第1次募集】</p> <p>2024年8月21日(水)</p> <p>【2025年4月入学第2次募集】</p> <p>2025年1月26日(日)</p> <p>【2025年4月入学第3次募集】</p> <p>2025年2月27日(木)</p>	口 述 試 験 (配点：100点)	9 時30分～

#### (2) 受験上の注意事項

- ① **当日は、9時までに所定の集合場所へ集合してください。**
- ② 口述試験が終了するまでは退室できません。
- ③ 試験期間中は、受験票を必ず携帯してください。
- ④ 外国人については、別の試験内容で実施することがあります。
- ⑤ 口述試験は、専門分野における基礎学力及び語学力(英語)を含め、受験者のこれまでの研究内容と博士課程での研究計画についてのプレゼンテーションを中心として行います。詳しくは、希望する分野の教員に問い合わせてください。
- ⑥ 追試験は実施しませんので、天候等により交通機関に影響が予想される場合は早めに移動してください。

⑦ 受験に先立って、希望する分野の教員と入学後の研究内容に関して相談してください。

⑧ 監督者等の指示に従わないとき、又は不正行為をしたとき、若しくはしようとしたときは、失格とします。不正行為を行った場合は警察に被害届を出す場合があります。

**(3) 試験場 及び 集合場所**

試験場：高知大学理工学部（高知市曙町二丁目5番1号）

集合場所：理工学部情報科学棟 共通講義室4 もしくは 共通講義室5

**集合場所・注意事項については当日、「案内図」で確認してください。**

（「案内図」の設置個所は高知大学朝倉キャンパス平面図（P. 41）を参照してください。）

# 〔社会人特別選抜〕

## (昼夜開講制を伴う社会人特別選抜)

### 1 募集人員

募集人員		備 考
2024年10月入学	2025年4月入学 【第1次募集】 【第2次募集】 【第3次募集】	
若干名	若干名	1. 一般選抜の募集人員に含みます。 2. <u>本専攻の募集人員(6人)に満たない、あるいは総合人間自然科学研究科(博士課程)の募集人員(42人)に満たない場合は、第2次・第3次募集を行うことがあります。第2次・第3次募集実施の有無・変更は、本学ホームページにてお知らせしますので、必ず確認してください。</u>

(注) 社会人学生を対象に、大学院設置基準第14条の規定による教育方法の特例として、昼夜開講を実施します。

本専攻では、高度な専門性を要する職業等に必要な能力を有する人材を養成するため、その運営に当たっては大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例を適用し、地域社会からの強い要請がある社会人教育の拡大に対応できるように授業及び研究指導の時間帯を夜間・土曜日及び夏季休業中にも設定します。

ただし、大学院博士課程としての教育水準の確保については、十分配慮します。

授業は昼夜開講制とします。夜間は平日の6時限(18:10～19:40)とし、休日は原則として土曜日の1時限(8:50～10:20)より4時限(14:50～16:20)の間に行います。また、社会人への授業をより効果的に実施するため、9月の特別授業期間や長期休暇期間中に短期集中型カリキュラムを組み受講できるようにします。なお、連携大学院担当教員にあたっては、この短期集中型授業が主体となります。

### 2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者で、研究・教育機関、企業等に勤務し、入学後も引き続き勤務が見込まれる者

- (1) 修士の学位又は専門職学位(学校教育法第104条第3項の規定に基づき学位規則(昭和28年文部省令第9号)第5条の2に規定する専門職学位をいう。以下同じ。)を有する者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び入学の前月にあたる2024年9月又は2025年3月までに取得見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び入学の前月にあたる2024年9月又は2025年3月までに取得見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び入学の前月にあたる2024年9月又は2025年3月までに取得見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び入学の前月にあたる2024年9月又は2025年3月までに取得見込みの者
- (6) 外国の学校、出願資格(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者



(7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）

- ① 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- ② 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

(8) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学の前月にあたる2024年9月30日又は2025年3月31日現在満24歳以上の者

### 3 出願資格についての注意

(1) 出願資格の確認について（「出願資格(2)、(3)、(5)、(6)、(7)」の該当者）

出願前に入試課大学院担当（電話 088-844-8154）に問い合わせ、所定の手続きを確認してください。

(2) 個別の入学資格審査について（「出願資格(8)」の該当者）

「出願資格(8)」に該当する者は、主として「大学、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者、その他の教育施設の修了者等で、修士の学位又は専門職学位を有していない者」です。これにより出願する場合は、**事前に入学資格審査を行いますので、必要書類を、2024年10月入学及び2025年4月入学第1次募集については2024年6月21日(金)までに、2025年4月入学第2次募集については2024年11月22日(金)までに、2025年4月入学第3次募集については2025年1月23日(木)までに提出してください。**

「出願資格(8)」の入学資格審査に必要な書類
(ア) 入学資格審査申請書（本専攻所定の用紙） (イ) 最終出身学校卒業（修了）証明書 (ウ) 最終学校の成績証明書 (エ) 出身学校の学校概要・カリキュラム等教育課程が明らかになる資料 (オ) 研究業績調書及び研究計画書（本専攻所定の用紙） (カ) 返信用封筒：表に住所・氏名を記入し、 <b>410</b> 円分の切手を貼付した長形3号(23.5cm×12cm)の封筒 ※「本専攻所定の用紙」については、入試課大学院担当に問い合わせてください。 ※ 提出書類のうち外国語（英語を除く）によるものは日本語の訳文を添付してください。

### 4 出願手続

(1) 出願期間

【2024年10月入学及び2025年4月入学第1次募集】

2024年7月16日(火)から7月18日(木)8時30分～17時《必着》

【2025年4月入学第2次募集】

2024年12月17日(火)から12月19日(木)8時30分～17時《必着》

【2025年4月入学第3次募集】

2025年2月12日(水)から2月14日(金)8時30分～17時《必着》

出願期間最終日の17時を必着としますので、郵送（特定記録・速達郵便）する場合は、郵便事情を十分考慮のうえ、余裕をもって送付してください。なお、出願期間前に到着したものは、受付初日に処理します。

(2) 出願方法

次の(3)に掲げる出願書類等を一括とりそろえ、角形2号の封筒に入れ、本要項添付の「提出書類郵送あて名書き用紙」に必要事項を記入のうえ、これを封筒に全面のり付けして特定記録・速達郵便で、所定の期間内に提出してください。なお、本人が持参する場合も、必ず上記のように封筒を作成してください。

＜出願書類提出先＞ 〒780-8520 高知市曙町二丁目5番1号  
高知大学学務部入試課大学院担当（電話 088-844-8154）

(3) 出願書類等

①	入学願書	本要項添付の用紙による。
②	受験票、写真票、 入学検定料払込証明書	本要項添付の用紙による。 ・それぞれを切り離さないで提出すること。 ・写真票には出願前3か月以内に撮影した写真(縦4cm×横3cm、正面、上半身、無帽)を貼付すること。
③	住所シール	本要項添付の用紙による。
④	最終出身学校の 修了証明書	出願資格(2)、(3)、(5)、(6)、(7)、(8)の該当者は提出不要。
⑤	学業成績証明書	出身大学又は最終出身学校の学長(研究科長)等が作成し、厳封したもの。
⑥	修士の学位論文等	① 修士の学位論文を提出する者は、学位論文の写し及びその要旨(A4用紙を用い1,000字程度、英語の場合は500語程度)をそれぞれ2部提出すること。 ② ①以外の者は、研究経過報告書(A4用紙を用い1,000字程度、英語の場合は500語程度)を2部提出すること。 ※ なお、上記の①あるいは②に加えて公表論文・研究業績がある場合は論文等の写し及び研究業績調書(本要項添付の用紙)を提出すること。
⑦	研究計画書	本要項添付の用紙による。
⑧	入学検定料30,000円	本要項添付の用紙を用い郵便局・ゆうちょ銀行で払込み、②の「入学検定料払込証明書」に「振替払込受付証明書(大学提出用)」(郵便局・ゆうちょ銀行で受付局日附印を押印してもらったもの)を貼付すること。 (納入した入学検定料は、出願受付後においてはいかなる理由があっても返還しません。)
⑨	受験票送付用封筒	表に住所・氏名を記入し、410円分の切手を貼付した長形3号(23.5cm×12cm)の封筒)を同封すること。(出願受付後、受験票の送付に使用します。)
<p>&lt;その他の必要書類&gt;</p> <p>1. 日本に在住する外国人にあつては、市区町村長の発行する住民票の写し(国籍、在留資格、期間が記載されたもの)を上記書類に加え提出してください。</p> <p>2. 「出願資格(2)、(3)、(5)」による修士の学位を授与された者は「学位記」の写し又は学位授与証明書を提出してください。</p>		

(4) 出願書類提出上の注意

- ① 出願書類のうち一つでも不備のある場合には、出願書類を受け付けません。
- ② 出願書類の受付後は、書類の返還及び記載事項の変更を認めません。
- ③ **提出書類のうち外国語(英語を除く)によるものは日本語の訳文を添付してください。**
- ④ 入学後においても、提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、入学を取り消します。
- ⑤ 出願書類の受付後は、検定料及び出願書類はいかなる理由があっても返還しません。

5 選抜方法

入学者の選抜は、口述試験、学業成績証明書、修士の学位論文等、研究計画書の結果を総合して行います。

(1) 口述試験

期 日	試 験 区 分	時 間
【2024年10月入学・2025年4月入学第1次募集】 2024年8月21日(水)	口 述 試 験 (配点：100点)	9 時30分～
【2025年4月入学第2次募集】 2025年1月26日(日)		
【2025年4月入学第3次募集】 2025年2月27日(木)		

## (2) 受験上の注意事項

- ① **当日は、9時までに所定の集合場所へ集合してください。**
- ② 口述試験が終了するまでは退室できません。
- ③ 試験期間中は、受験票を必ず携帯してください。
- ④ 外国人については、別の試験内容で実施することがあります。
- ⑤ 口述試験は、専門分野における基礎学力及び語学力（英語）を含め、受験者のこれまでの研究内容と博士課程での研究計画についてのプレゼンテーションを中心として行います。詳しくは、希望する分野の教員に問い合わせてください。
- ⑥ 追試験は実施しませんので、天候等により交通機関に影響が予想される場合は早めに移動してください。
- ⑦ **受験に先立って、希望する分野の教員と入学後の研究内容に関して相談してください。**
- ⑧ 監督者等の指示に従わないとき、又は不正行為をしたとき、若しくはしようとしたときは、失格とします。不正行為を行った場合は警察に被害届を出す場合があります。

## (3) 試験場 及び 集合場所

試験場：高知大学理工学部（高知市曙町二丁目5番1号）

集合場所：理工学部情報科学棟 共通講義室4 もしくは 共通講義室5

**集合場所・注意事項については当日、「案内図」で確認してください。**

（「案内図」の設置箇所は高知大学朝倉キャンパス平面図（P.41）を参照してください。）

# [私費外国人留学生特別選抜]

## 1 募集人員

募集人員		備 考
2024年10月入学	2025年4月入学 【第1次募集】 【第2次募集】 【第3次募集】	
若干名	若干名	<p>1. 一般選抜の募集人員に含みます。</p> <p>2. <u>本専攻の募集人員(6人)に満たない、あるいは総合人間自然科学研究科(博士課程)の募集人員(42人)に満たない場合は、第2次・第3次募集を行うことがあります。第2次・第3次募集実施の有無・変更は、本学ホームページにてお知らせしますので、必ず確認してください。</u></p>

## 2 出願資格

日本国籍又は日本における永住資格を有しない者で、次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位又は専門職学位（学校教育法第104条第3項の規定に基づき学位規則（昭和28年文部省令第9号）第5条の2に規定する専門職学位をいう。以下同じ。）を有する者及び入学の前月にあたる2024年9月又は2025年3月までに取得見込みの者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び入学の前月にあたる2024年9月又は2025年3月までに授与される見込みの者
- (3) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び入学の前月にあたる2024年9月又は2025年3月までに授与される見込みの者
- (4) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び入学の前月にあたる2024年9月又は2025年3月までに授与される見込みの者
- (5) 外国の学校、出願資格(3)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (6) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学の前月にあたる2024年9月30日又は2025年3月31日現在満24歳以上の者

## 3 出願資格についての注意

- (1) **出願資格の確認について**（「出願資格(2)、(4)、(5)」の該当者）  
出願前に入試課大学院担当（電話 088-844-8154）に問い合わせ、所定の手続きを確認してください。
- (2) **個別の入学資格審査について**（「出願資格(6)」の該当者）  
「出願資格(6)」に該当する者は、主として「大学、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生、その他の教育施設の修了者等で、修士の学位又は専門職学位を有していない者」です。これにより出願する場合は、**事前に入学資格審査を行いますので、必要書類を、2024年10月入学及び2025年4月入学第1次募集については2024年6月21日(金)までに、2025年4月入学第2次募集については2024年11月22日(金)までに、2025年4月入学第3次募集については2025年1月23日(木)までに提出してください。**

「出願資格(6)」の入学資格審査に必要な書類	
(ア) 入学資格審査申請書(本専攻所定の用紙)	
(イ) 最終出身学校卒業(修了)証明書	
(ウ) 最終学校の成績証明書	
(エ) 出身学校の学校概要・カリキュラム等教育課程が明らかになる資料	
(オ) 研究業績調書及び研究計画書(本専攻所定の用紙)	
(カ) 返信用封筒：表に住所・氏名を記入し、 <b>410</b> 円分の切手を貼付した長形3号(23.5cm×12cm)の封筒	
※「本専攻所定の用紙」については、入試課大学院担当に問い合わせてください。	
※ 提出書類のうち外国語(英語を除く)によるものは日本語もしくは英語の訳文を添付してください。	

#### 4 出願手続

##### (1) 出願期間

【2024年10月入学及び2025年4月入学第1次募集】

2024年7月16日(火)から7月18日(木)8時30分～17時《必着》

【2025年4月入学第2次募集】

2024年12月17日(火)から12月19日(木)8時30分～17時《必着》

【2025年4月入学第3次募集】

2025年2月12日(水)から2月14日(金)8時30分～17時《必着》

出願期間最終日の17時を必着としますので、郵送(特定記録・速達郵便)する場合は、郵便事情を十分考慮のうえ、余裕をもって送付してください。なお、出願期間前に到着したものは、受付初日に処理します。

##### (2) 出願方法

次の(3)に掲げる出願書類等を一括とりそろえ、角形2号の封筒に入れ、本要項添付の「提出書類郵送あて名書き用紙」に必要事項を記入のうえ、これを封筒に全面のり付けして特定記録・速達郵便で、所定の期間内に提出してください。なお、本人が持参する場合も、必ず上記のように封筒を作成してください。

＜出願書類提出先＞ 〒780-8520 高知市曙町二丁目5番1号  
高知大学学務部入試課大学院担当(電話 088-844-8154)

##### (3) 出願書類等

①	入学願書	本要項添付の用紙による。
②	受験票、写真票、 入学検定料払込証明書	本要項添付の用紙による。 ・それぞれを切り離さないで提出すること。 ・写真票には出願前3か月以内に撮影した写真(縦4cm×横3cm、正面、上半身、無帽)を貼付すること。
③	住所シール	本要項添付の用紙による。
④	最終出身学校の 修了(見込み)証明書	出願資格(2)、(4)、(5)、(6)の該当者は提出不要。
⑤	学業成績証明書	出身大学又は最終出身学校の学長(研究科長)等が作成し厳封したもの。
⑥	修士の学位論文等	① 修士の学位論文を提出する者は、学位論文の写し及びその要旨(A4用紙を用い1,000字程度、英語の場合は500語程度)をそれぞれ2部提出すること。 ② ①以外の者は、研究経過報告書(A4用紙を用い1,000字程度、英語の場合は500語程度)を2部提出すること。 ※ なお、上記の①あるいは②に加えて公表論文・研究業績がある場合は論文等の写し及び研究業績調書(本要項添付の用紙)を提出すること。
⑦	研究計画書	本要項添付の用紙による。
⑧	「学位記」の写し又は 学位授与証明書	出願資格(2)、(4)による修士の学位を授与されたものは、「学位記」の写し又は学位授与証明書を提出すること。(見込みの者は「修了見込み証明書」を提出すること。)

⑨	住民票の写し	市町村長が発行する住民票の写し(国籍、在留資格、期間が記載されたもの)又は、「受験」と明示した査証の写しを提出すること。
⑩	受験票送付用封筒	表に住所・氏名を記入し、410円分の切手を貼付した長形3号(23.5cm×12cm)の封筒を同封すること。(出願受付後、受験票の送付に使用します。)

#### (4) 出願書類提出上の注意

- ① 出願書類のうち一つでも不備のある場合には、出願書類を受け付けません。
- ② 出願書類の受付後は、書類の返還及び記載事項の変更を認めません。
- ③ **提出書類のうち外国語(英語を除く)によるものは日本語もしくは英語の訳文を添付してください。**
- ④ 入学後においても、提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、入学を取り消します。
- ⑤ 出願書類の受付後は、出願書類はいかなる理由があっても返還しません。
- ⑥ 博士課程(応用自然科学専攻、医学専攻、黒潮圏総合科学専攻)の私費外国人留学生特別選抜への志願者については、検定料は不要です。

## 5 選抜方法

入学者の選抜は、口述試験、学業成績証明書、修士の学位論文等、研究計画書の審査の結果を総合して行います。

#### (1) 口述試験

期 日	試 験 区 分	時 間
<b>【2024年10月入学・2025年4月入学第1次募集】</b> 2024年8月21日(水) <b>【2025年4月入学第2次募集】</b> 2025年1月26日(日) <b>【2025年4月入学第3次募集】</b> 2025年2月27日(木)	口 述 試 験 (配点：100点)	9 時30分～

#### (2) 受験上の注意事項

- ① **当日は、9時までに所定の集合場所へ集合してください。**
- ② 口述試験が終了するまでは退室できません。
- ③ 試験期間中は、受験票を必ず携帯してください。
- ④ 口述試験は、専門分野における基礎学力及び語学力(英語)を含め、受験者のこれまでの研究内容と博士課程での研究計画についてのプレゼンテーションを中心として行います。詳しくは、希望する分野の教員に問い合わせてください。
- ⑤ 追試験は実施しませんので、天候等により交通機関に影響が予想される場合は早めに移動してください。
- ⑥ **受験に先立って、希望する分野の教員と入学後の研究内容に関して相談してください。**
- ⑦ 監督者等の指示に従わないとき、又は不正行為をしたとき、若しくはしようとしたときは、失格とします。不正行為を行った場合は警察に被害届を出す場合があります。

#### (3) 試験場 及び 集合場所

試験場：高知大学理工学部(高知市曙町二丁目5番1号)

集合場所：理工学部情報科学棟 共通講義室4 もしくは 共通講義室5

**集合場所・注意事項については当日、「案内図」で確認してください。**

(「案内図」の設置個所は高知大学朝倉キャンパス平面図(P.41)を参照してください。)

# Admission Policy

## Graduate School of Studies in Applied Science (Doctoral Course)

The following graduate students, including graduates with a master's degree or equivalent or a higher qualification, can join our doctoral course programs:

- Graduate students who understand the necessity and importance of active collaboration with fundamental science, applied science, and science and technology to spread knowledge globally
- Graduate students who aim to acquire specialized knowledge to link research results with social implementation from a broad perspective
- Graduate students who grasp and analyze the essence of issues and make creative judgments by incorporating the findings of others' research
- Graduate students who are willing to utilize and disseminate to the outside world the results obtained through collaboration involving the knowledge obtained in their own major field as well as other fields
- Graduate students who can accurately present their research achievements and discuss them with appropriate responsibility at academic conferences and in international journals
- Graduate students who can acquire research skills and advance academic research
- Graduate students who understand their responsibility to society as highly skilled professionals in science and technology
- Graduate students with strong motivation to lead social implementation through research and development based on a sense of ethics and nature

### ● ADMISSION FOR FEE-PAYING FOREIGN STUDENTS

Examination subject	Ability to evaluate				
	Knowledge, Comprehension	Consideration, Decision	Interest, Volition	Ability, Expression	Attitude
Oral examination	◎	◎	◎	◎	◎

## ADMISSION FOR FEE-PAYING FOREIGN STUDENTS

### 1. Admission Capacity

Admission Capacity		Notes
Admission in October 2024	Admission in April 2025 1st entry, 2nd entry, and 3rd entry	
The number of graduate students accepted is limited.		※ The number of graduate students accepted includes general admission capacity. ※ If only a few graduate students are accepted, the examination for the 2nd and 3rd admission entries will take place. Please see the Kochi University website for details.



## 2. Application Eligibility

A graduate student with Japanese nationality or permanent residency in Japan is NOT eligible to apply. Graduate students must have one of the following qualifications:

- (1) A master's or equivalent degree awarded from an institution accredited by the Japanese government or a student who is expected to be awarded a master's degree by September 2024 (for admission in October 2024) or March 2025 (for admission in April 2025).
- (2) A master's or equivalent degree awarded from an institution accredited by a foreign government or a student who is expected to be awarded a master's degree by September 2024 (for admission in October 2024) or March 2025 (for admission in April 2025).
- (3) A master's or professional degree awarded from a foreign educational institution in Japan that has a graduate course conforming to the educational system of the relevant country and is accredited by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology of Japan; alternatively, a student expected to receive such a degree by September 2024 (for admission in October 2024) or March 2025 (for admission in April 2025).
- (4) Having completed a course of study at the United Nations University and having received a master's or equivalent degree; alternatively, a student who is expected to receive such a degree by September 2024 (for admission in October 2024) or March 2025 (for admission in April 2025).
- (5) Having undertaken a course of study at a foreign educational institution, an educational institution as designated under item (3), or the United Nations University, and having passed examinations stipulated in the Standards for Establishment of Graduate Schools; alternatively, a graduate student having passed equivalent examinations and having been deemed to possess an academic ability equivalent to or higher than that of a master's degree.
- (6) Through the individual screening of admission qualifications at this graduate school (please refer to 3. Notes on Application Qualifications), a graduate student who is recognized as possessing academic ability equivalent to or higher than that of a master's degree; such an applicant must be at least 24 years old as of September 30, 2024 or March 31, 2025, the date of admission.

## 3. Notes on Application Qualifications

A graduate student meeting Application Eligibility items (2), (4), or (5) should ask our admission office to obtain detailed admission procedures.

The Faculty Committee will review the qualifications of a student meeting Application Eligibility item (6) before their application. Students should ask our admission office for the procedure details; they should submit the documents listed below by June 21, 2024 (for admission in October 2024 and 1st-entry admission in April 2025), by November 22, 2024 (for 2nd-entry admission in April 2025), or by January 23, 2025 (for 3rd-entry admission in April 2025).

Please refer to the Admissions Division, Department of Educational Affairs, Asakura Campus, Kochi University for details of the structure of our doctor course.

Documents Required for Confirmation of Qualifications (6)
<p>a) Application for confirmation of admission eligibility (please use the prescribed form)</p> <p>b) Official certificate of final graduation issued by the university or other educational institutions attended</p> <p>c) Certified academic record from the university or other educational institutions attended</p> <p>d) Documents showing the outline and curriculum of the university or other educational institutions attended</p> <p>e) List of articles written by the applicant and research proposal for the doctoral program (please use the prescribed form)</p> <p>f) Stamped (¥410) self-addressed return envelope (23.5 cm × 12 cm)</p> <p>※ Any documents written in a language other than Japanese or English are required to have an accompanying Japanese or English translation.</p>



## 4. Application Procedures

### Application Filing Period

- \* For admission in October 2024 and 1st-entry admission in April 2025:

All the required documents must be presented directly to our admission office between 8:30 a.m. and 5 p.m. from July 16 to 18, 2024 or sent to reach the office by 5 p.m. July 18, 2024.

- \* For 2nd-entry admission in April 2025:

All the required documents must be presented directly to our admission office between 8:30 a.m. and 5 p.m. from December 17 to 19, 2024 or sent to reach the office by 5 p.m., December 19, 2024.

- \* For 3rd-entry admission in April 2025:

All the required documents must be presented directly to our admission office between 8:30 a.m. and 5 p.m. from February 12 to 14, 2025, or sent to reach the office by 5 p.m. February 14, 2025.

If students bring all the required documents directly, they should put them in an envelope and submit that.

If students send all the required documents, they must first confirm the delivery dates and times at the post office. They should complete the prescribed form for sending documents and paste that at the center of the envelope. They should ensure they put all the required documents into this envelope. They should then send the envelope by registered express mail to reach the office by the deadline.

### Admission office address:

Admissions Division, Department of Educational Affairs, Asakura Campus, Kochi University,  
2-5-1 Akebono-cho, Kochi 780-8520, Japan  
Telephone +81-88-844-8154  
E-mail: nys-web@kochi-u.ac.jp

You must write "Application Forms" in red on the front of the envelope. You can call from 9 a.m. to 5 p.m. (Japan time) or send an e-mail if you have any queries about the application procedure.

### (3) Required Documents and Application Fee

1	Application Form	Use the prescribed form.
2	Entrance Examination Ticket, Entrance Examination Fee Payment Certificate, Photograph Card	Use the prescribed forms. Please do not separate the cards. On the Photograph Card, paste a clear photograph of your upper body and face without headgear or sunglasses taken within the past 3 months (4 cm high, 3 cm wide).
3	Address Label	Use the prescribed form.
4	Certificate of master's degree, conferred or expected	Applicants for admission under Application Eligibility items (2), (4), (5), or (6) are not required to submit this certificate.
5	Academic record	Graduate students should provide in a sealed envelope their academic record issued by the president (or dean of a graduate school) of the applicant's university or other educational institution.

6	Master's thesis	<p>1. Two copies of the master's thesis and a summary in English (up to 500 words) or Japanese (up to 1,000 characters) for those holding a master's degree.</p> <p>2. Students expected to complete a master's course must submit two copies of a report in English (up to 500 words) or Japanese (up to 1,000 characters) on their research work in progress and a summary written in English (up to 500 words) or Japanese (up to 1,000 characters).</p> <p>3. Copies of academic publications, if any.</p>
7	Research proposal for the doctoral program	Use the prescribed form.
8	Copy of diploma or graduation certificate	Graduate students receiving a master's degree under Application Eligibility items (2) or (4) should provide a copy of their diploma or graduation certificate.
9	Copy of Residence Card	Graduates students should provide a copy of their Residence Card or visa.
10	Examination ticket envelope	Self-addressed stamped (¥410) return envelope (23.5 cm x 12 cm)

(4) Notes on submission of application documents

- 1) The application documents should be completed in full; otherwise, the application will not be accepted.
- 2) The submitted application documents will not be returned to the applicant and cannot be modified or corrected.
- 3) Any document written in a language other than Japanese or English is required to have an accompanying Japanese or English translation.
- 4) Applicants must file complete, accurate, authentic documents for their application. Doing otherwise may result in rejection or cancellation of admission.
- 5) The application documents are not refundable.
- 6) No examination fee is required for applicants applying for the entrance examination of fee-paying foreign students in the doctoral course.

## 5. Entrance Examination

Evaluation of applicants will be based on their oral examination, academic record, master's thesis, and research proposal.

### (1) Dates and Times of Examination

Date	Examination subject	Time
Admission in October 2024 Admission in April 2025, 1st entry <b>August 21, 2024</b>	Oral examination Full marks (100 points)	From 9:30
Admission in April 2025, 2nd entry <b>January 26, 2025</b>		
Admission in April 2025, 3rd entry <b>February 27, 2025</b>		

### (2) Notes on the Examination

- 1) All applicants must arrive by 9 a.m. on the day of the examination.
- 2) Examinees are not permitted to leave the examination room while the examination is in progress.
- 3) Applicants must have their Entrance Examination Tickets with them on the day of the examination.
- 4) The oral examination will be assessed on basic academic and linguistic ability upon presentation of the applicants' research results and research plans.
- 5) There will be no supplementary examinations. Examinees should thus arrive in Kochi as soon as possible if there are concerns about delays, such as through bad weather.
- 6) Before taking the entrance examination, examinees consult with a faculty member in your desired field of study regarding your research plans after admission.
- 7) Candidates who do not follow the instructions of the supervisor or others, or who cheat, will be disqualified. Kochi University may file a police report against any candidate who cheats.

### (3) Examination Location

The entrance examination will be held at Asakura Campus, Kochi University, 2-5-1 Akebono-cho, Kochi city, Kochi 780-8520, Japan. The meeting place will be either Common Lecture Room 4 or Common Lecture Room 5 in the Faculty of Science and Technology Building for Information Science. A notice about the meeting place will be posted on the information board near the main gate of the campus. See pages 39 and 41 for details of public transport to Asakura Campus and the location of the information board.

# [合格者発表・入学手続等]

## 1 合格者発表

- (1) 2024年10月入学及び2025年4月入学第1次募集については2024年9月6日(金)、2025年4月入学第2次募集については2025年2月12日(水)、2025年4月入学第3次募集については2025年3月10日(月)に、合格者本人あて(住所シールに記載された場所)に合格通知書を特定封筒郵便(レターパック)で発送します。
- (2) ホームページ上でも合格者発表を行います。情報提供サービスの一環として行うものです。必ず合格通知書をもって確認してください。
- 高知大学受験生サイト <https://nyusi.kochi-u.jp/>
- (3) 電話等による問い合わせには一切応じません。

## 2 入学手続等

合格者には、入学に際し必要な書類を別途送付します。

### (1) 手続期間

2024年10月入学    2024年9月11日(水)から9月12日(木)8時30分～17時《必着》  
2025年4月入学【第1次・第2次募集】  
2025年3月5日(水)から3月7日(金)8時30分～17時《必着》  
【第3次募集】  
2025年3月18日(火)から3月19日(水)8時30分～17時《必着》

手続場所は高知大学学務部入試課を予定しています。

### (2) 入学手続書類

- ① 宣誓書(本専攻所定の様式)
- ② 学資負担者届(本専攻所定の様式)
- ③ 住民票記載事項証明書(本専攻所定の様式)
- ④ 身上書(本専攻所定の様式、縦4cm×横3cmの写真を貼付)
- ⑤ 学生証交付願(本専攻所定の様式、縦4cm×横3cmの写真を貼付)
- ⑥ 同意確認書
- ⑦ 最終学校の修了証明書(高知大学修了生は不要)又は在学期間証明書(既に提出の場合は不要)
- ⑧-1 安全保障輸出管理に関する誓約書(本専攻所定の様式)
- ⑧-2 外国為替及び外国貿易法第25条第1項及び第2項の遵守のための特定類型該当性に関する誓約書(本専攻所定の様式)

### (3) 入学料及び授業料

#### 1) 入学料について

高知大学では、令和5年度以降に入学する博士課程(応用自然科学専攻、医学専攻、黒潮圏総合科学専攻)の学生に対して、経済的支援として入学料を不徴収とすることとなりました。このことにより、応用自然科学専攻(博士課程)に入学する方は、入学料は不要となります。

#### 2) 授業料について

授業料の納期は、第1学期分は5月中、第2学期分は11月中です。  
納付は、本学指定の金融機関からの口座引き落としとなります。

**第1学期分 267,900円    第2学期分 267,900円    (年額 535,800円)**

※期限までに手続を完了しなかった場合は、5月及び11月に学資負担者へ請求書を送付します。

※なお、授業料については免除制度及び徴収猶予制度があります。**授業料の納付後は免除等申請ができません。**  
在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

### 3 その他

#### (1) 障害等のある者の出願

障害等のある入学志願者で、受験上の配慮及び修学上の支援を必要とする場合は、出願に先立ち、以下の方法により本学と事前相談を行うことが可能です。なお、相談内容によっては、対応に時間を要する場合や対応できない場合もありますので、出願前のできるだけ早い時期に相談してください。

修学支援の方法や内容は、障害の種類や修学環境等によって異なってきますが、少なくともどのような支援が必要になるかを把握しておくことで、入学後の対応をスムーズに進めることができます。本学では、障害学生の修学支援対応の準備時間はできるだけ多くあった方がよいとの観点から、出願前のできるだけ早い時期に、修学上の支援についてもご相談いただくことを推奨しています。

##### 1. 事前相談の時期

【2024年10月入学及び2025年4月入学第1次募集】	2024年6月25日(火)まで
【2025年4月入学第2次募集】	2024年11月22日(金)まで
【2025年4月入学第3次募集】	2025年1月23日(木)まで

※上記期限以降に理由が生じた場合や、受験後に修学上の支援について相談したいなどの場合には、期限以降でもご相談ください。

##### 2. 事前相談の方法

受験上の配慮・修学上の支援に関する事前相談の手順は、以下の(1)～(6)に従って進めます。

※日常生活において、補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している場合についても、試験における配慮の必要上事前相談してください。

##### (1) 電話もしくはメールによる相談

具体的に本学の受験を考える前の段階でも、受験上の配慮については3.(1)の連絡先で、修学上の支援については3.(2)に記載のインクルージョン支援推進室で、随時、電話・メール等による相談を受け付けています。

##### (2) 「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」等の必要書類の確認

障害等のある入学志願者で、受験上の配慮を必要とする場合や、入学後、修学上の支援を希望する場合は、(1)による相談の際に、本学で対応可能な措置や申請にあたり必要となる本学所定の様式「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」や「状況に応じて必要となる証明書（身体障害者手帳の写し、医師の診断書（発行後3か月以内のもの）」の提出について、お知らせします。

##### (3) 「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」等の提出

「相談の期限」（1. 事前相談の時期 参照）までのできるだけ早い時期に、本学所定の様式「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」に必要事項を記入のうえ、証明書等を添えて3.(1)の連絡先まで提出してください。

※「本学所定の様式」等は、高知大学受験生サイト(<https://nyusi.kochi-u.jp/nyushi/hairyo>)より、ダウンロード、閲覧してください。

（重複した障害や様式にあてはまらない障害のある方は、障害等の状況を伝えやすい申請書様式を利用してください。）

##### (4) 「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」への文書による回答

「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」をご提出いただくことにより、本学での対応について具体的な検討を開始します。進路選択の参考になるよう、出願時までに配慮・支援の内容を検討し、入試課から文書によって回答を発送します。内容によっては、出願時までに回答できない場合や、必ずしも希望内容の全てに対応できない場合もありますので、ご了承ください。

(5) 必要に応じて個別面談

必要に応じて、本学において志願者又はその立場を代弁できる関係者等と直接面談を行います。

(6) その他

「相談の期限」(1. 事前相談の時期 参照)以降に、受験上の配慮を要する理由が生じた場合は、期限以降でも3. (1)の連絡先へご相談ください。また、受験後に修学上の支援について相談したいなどの場合には、3. (2)に記載のインクルージョン支援推進室までご相談ください。修学上の支援が必要かどうかの意思確認を行い、必要であればその内容を一緒に考えますので、できるだけ早く連絡することを推奨します。

3. 連絡先

(1) 高知大学学務部入試課

〒780-8520 高知市曙町二丁目5番1号  
TEL. 088-844-8154 FAX. 088-844-8147

(2) インクルージョン支援推進室に関する情報ならびに本学の障害者支援について

○高知大学学び創造センター学生支援部門 インクルージョン支援推進室

〒780-8520 高知市曙町二丁目5番1号

TEL 088-888-8037

E-mail shugakushien@kochi-u.ac.jp

URL: [https://www.kochi-u.ac.jp/facilities/gakusei-shien/preuniversity\\_students/resources.html](https://www.kochi-u.ac.jp/facilities/gakusei-shien/preuniversity_students/resources.html)

(参考)

※ 受験上の配慮の例

- ・自家用車での入構、駐車場の使用
- ・別室受験
- ・試験室をトイレ又は障害者用トイレの近くに設定
- ・座席を最前列、最後列、出入り口付近に設定
- ・介助者の試験室付近までの同伴、介助者控室の準備
- ・試験時間の延長
- ・車椅子、松葉杖の使用
- ・車椅子用机の準備
- ・補聴器の使用
- ・注意事項等の文書による伝達
- ・拡大鏡の使用
- ・問題冊子、解答用紙の拡大

※ 修学上の支援の例 (全ての支援を確約するものではありません)

(これまでに高知大学として行った支援の例)

- ・欠席時の代替課題
  - ・授業内支援 (ICレコーダー使用・指示内容視覚化・資料配付・途中退室許可)
  - ・教室環境 (換気、教室変更)
  - ・移動支援 (別移動手段)
  - ・試験の別室受験・支援機器利用許可
  - ・スケジュール管理サポート
  - ・段差にスロープ設置
  - ・教室に近い場所に送迎車の駐車スペース確保
- (想定される支援の例)
- ・書類提出における介助者代筆許可

- ・聴覚障害等のある学生へのノートテイクなどの情報保障
- ・視覚障害のある学生への電子ファイルや点字・拡大資料提供
- ・リスニングが難しい学生についての他の形態の授業代替
- ・教育実習、病棟実習等の実習授業における実習施設の事前見学
- ・授業、講習、行事等での休憩の許可、休憩時間の延長許可

## (2) 奨学金

日本学生支援機構奨学生として選考のうえ、「大学院第一種奨学金」、「大学院第二種奨学金」として貸与される奨学金があります。（留学生は除きます。）

＜問い合わせ先＞高知大学学務部学生支援課経済支援係（電話 088-844-8565）

## (3) その他

### ① 個人情報の取扱いについて

「個人情報の保護に関する法律」に基づき、本学入学選抜に用いた個人情報については、入学手続、入学選抜・修学等に係る調査・研究等及び修学に係る用途にのみ使用し、他の目的に利用、又は提供することはありません。

なお、合格者に限り、入学後の修学に係る学生サービス及び卒業後のコミュニティ醸成のために、合格者本人の同意を得たうえで、出願時に提出いただいた「住所シール」を理工学部・理学部同窓会・後援会に提供することを御了承願います。

### ② 募集要項に関して不明な点は、入試課大学院担当に照会してください。

＜問い合わせ先＞ 〒780-8520 高知市曙町二丁目5番1号

高知大学学務部入試課大学院担当（電話 088-844-8154）

※郵送による照会は、返信用封筒（定形・速達料分の切手を貼付）を同封してください。

**高知大学ホームページ**

インターネットを利用して高知大学ホームページにアクセスしてください。

アドレス <https://www.kochi-u.ac.jp/>

# [Notification of Results and Admission Procedures]

## 1 Notification

- (1) The Notification of Results will be sent to successful candidates on September 6, 2024 (Fri) (for admission in October 2024 and for 1<sup>st</sup> entry admission in April 2025), on February 12, 2025 (Wed) (for 2<sup>nd</sup> entry admission in April 2025) or on March 10, 2025 (Mon) (for 3<sup>rd</sup> entry admission in April 2025). In addition, all successful candidates will be notified by mail.
- (2) The list of successful candidates will be posted on the Kochi University website (<https://nyusi.kochi-u.jp/>).  
Although the list of successful candidates will be posted on the Kochi University website as part of our information service, the official notification of results will be posted by mail.
- (3) Any inquiries by telephone or other means will not be accepted.

## 2 Admission Procedures

The documents required for admission will be sent to the successful candidates.

### (1) Period of entrance registration

Entrance registration is in September 11 to 12, 2024 (for admission in October 2024) , from March 5 to 7, 2025 (for 1<sup>st</sup> entry and 2<sup>nd</sup> entry admission in April 2025) or on March 18 and 19, 2025 (for 3<sup>rd</sup> entry admission in April 2025).

### (2) Location for Enrollment Procedures

Admissions Division, Department of Educational Affairs, Asakura Campus, Kochi University (2-5-1 Akebono-cho, Kochi-city, Kochi 780-8520, JAPAN)

### (3) Documents Required

- a. Written Pledge (use the prescribed form\*)
- b. Letter of Guarantee (use the prescribed form\*)
- c. Curriculum Vitae (use the prescribed form\*. Paste a 30×40 mm photograph)
- d. Certificate of Master's degree conferred or expected if it has not yet been submitted. Those who apply for admission under qualification (2) or (3) and those who will graduate in September 2024 or in March 2025 from the Graduate School of Kochi University are not required to submit.
- e. Certificate of Residence.
- f. Application form for a student identification card (use the prescribed form\*. Paste a 30×40 mm photograph)
- g. Consent confirmation form when providing retained personal information to Kochi University related organizations.
- h-1. Pledge for Security Export Control (use the prescribed form)
- h-2. Confirmation Letter regarding the Applicability of the Specific Categories for Compliance with Article 25 (1) and (2) of the Foreign Exchange and Foreign Trade Act (use the prescribed form) (only for those who have become a resident from a non-resident after 6 months have passed since entering Japan)

\*The prescribed forms will be sent to you in September 2024 (for admission in October 2024), in February 2025 (for 1<sup>st</sup> entry and 2<sup>nd</sup> entry admission in April 2025) or in March 2025 (for 3<sup>rd</sup> entry admission in April 2025).

### (4) Payment of entrance fee and tuition fee

#### 1) Entrance fee

From the 2024 academic year onward, entrance fees will not be charged to students enrolled in a doctoral course.



2) Tuition fee (1st semester) ¥267,900 (¥535,800 for one year)

【financial support offered】

<https://www.kochi-u.ac.jp/campus/life/hukuri/inseikeizaishien.html>

### 3 Others

#### (1) Reasonable Accommodations for Applicants with Disabilities

Applicants with disabilities who need reasonable accommodation for entrance exams as well as for the future education in Kochi University can request reasonable accommodation before application by the following steps. Since some testing accommodation requests will take time to be prepared, it is recommended that applicants with disabilities who request testing accommodation for entrance exam to contact us as early as possible.

Understanding the disability conditions of applicants and students is crucial in providing appropriate testing and educational accommodations. Applicants with disabilities are recommended to consult with Kochi University as early as possible, even before admission deadlines, to allow for adequate preparation time and efficient accommodation.

##### 1. The period for prior consultation

Admission in October, 2024 or 1st entry Admission in April, 2025: June 25, 2024 (Tue).

2nd entry Admission in April 2025: November 22, 2024 (Fri).

3rd entry Admission in April 2025: January 23, 2025 (Thu).

- When unavoidable circumstances happen before and after taking entrance exams, please feel free to consult with us after the deadline.

##### 2. Prior consultation

Prior consultation for testing accommodation for entrance exams and reasonable accommodation for future education in Kochi University will generally follow the steps from (1) to (6):

※Applicants who use some assistive equipment for disabilities (e.g., hearing aid, cochlear implant, prosthetics, a walking stick, wheelchair) should consult with us. If there is no consultation, you may not be allowed to bring such equipment to entrance exams.

##### (1) Please contact with us by phone or e-mail

Applicants who have a disability and have not yet decided to take the entrance exams can contact us anytime via phone or email for consultation. Please refer to program 3.(1) for information regarding testing accommodations, and 3.(2) for general information about reasonable accommodations.

##### (2) Please prepare the “Application for Testing Accommodation and Reasonable Accommodation for Disabilities” documents, and documents to prove your eligibility

Applicants with disabilities will be informed about documents required for applying for testing accommodations on entrance exams and reasonable accommodation for future education in Kochi University when you first contact us.

Documents required for applicants with disabilities are:

- 1) Application for Testing Accommodation and Reasonable Accommodation for Disabilities (There is designated format)
- 2) Medical certificate from the doctor or disability certificate\* or the copy of Japanese Physical Disability Certificate (*Shintai Shogaisha Techo*) or the copy of Japanese

Mental Disability Certificate (*Seishin Shogaisha Hoken Fukushi Techo*)

- 3) Other than the above, applicants with disabilities can submit documents which describe their disability condition in detail (e.g., opinions from parents and high school teachers).

※ Please submit a medical certificate from the doctor which is issued within three months, as a general rule.

- (3) Submit the Application for Testing Accommodation and Reasonable Accommodation for Disabilities

Please see the contact information below (i.e., 3.(1)) and submit the documents 1), 2), as 3) if applicable, as early as possible before the deadline (see “The period for prior consultation” on p. 23).

Download the form from the website:(<https://nyusi.kochi-u.jp/nyushi/hairyo>).

- (4) Letter about decision on requested testing accommodation and results of simulation on prospective reasonable accommodations in educational settings in Kochi University

Kochi University will consider and discuss appropriate accommodations after submission of request forms and documents. We will send an official letter about the decision on requested testing accommodation and results of simulation on prospective reasonable accommodations in educational settings in Kochi University by the admission deadlines. Therefore, applicants with disabilities can use our letter for admission. However, please understand that the requested accommodation which constitutes a fundamental alteration or undue hardship may not be accommodated.

- (5) There may be an interview if needed

To provide appropriate accommodation, detailed information about applicants' disability condition may be required. Therefore, we may conduct interviews with applicants and parents, if necessary.

- (6) Others

When unavoidable circumstances happen after the period of prior consultation (see p. 23), please feel free to consult with the Admission Office (i.e., 3.(1)) even after the admission deadline. After taking entrance exams, if you have any consideration about reasonable accommodation, please contact with the Office for the promotion of inclusion and accessibility (i.e., 3.(2))

### 3. Contact Information

- (1) Graduate School of Studies in Applied Science ( Doctoral Program )  
Admissions Division  
Department of Educational Affairs,  
Asakura Campus, Kochi University  
2-5-1 Akebono-cho, Kochi-City, 780-8520  
TEL: +81-88-844-8154 FAX: +81-88-844-8147

- (2) Reasonable Accommodation for Students with Disabilities

Disability Support Office, Center for Creative Learning Development  
Asakura Campus, Kochi University  
2-5-1, Akebono-cho, Kochi-City, 780-8520  
TEL: +81-88-888-8037  
E-mail: shugakushien@kochi-u.ac.jp  
URL: [https://www.kochi-u.ac.jp/facilities/gakusei-shien/preuniversity\\_students/resources.html](https://www.kochi-u.ac.jp/facilities/gakusei-shien/preuniversity_students/resources.html)

#### (References)

##### Examples of reasonable accommodation for entrance exams

- Permission for entry by a car and preparation for parking space
- Using another room
- Setting testing room near from multi-purpose bathroom
- Arrangement for preferred seating
- Permission for entry of disability assistant and preparation for waiting room for them
- Extended time accommodation
- Permission for bringing assistive equipment in test settings such as wheelchair, cane, hiring aid, magnifying Reading Glass, etc
- Preparation for adjustable or large desk
- Notification of important information by written documents
- Preparation for test with bigger font

##### Examples of reasonable accommodation for education

###### (Experienced Reasonable Accommodation)

- Providing equivalent tasks for absence which caused by disabilities
- Accessibility support in class settings (e.g., Permission for using IC recorder, notification of important information by written documents, providing lecture notes, permission for entry-exit during class)
- Mobility support
- Using another testing room
- Permission for bringing assistive equipment in class settings
- Support for schedule management
- Using portable wheelchair ramp
- Preparation for parking space near the buildings

###### (Possible Reasonable Accommodation)

- Permission for disability assistant to provide amanuensis
- Realtime captioning
- Providing slides or lecture note, and those with electronic data, braille or bigger font
- Providing alternate test format instead of listening test
- Pre-tour for educational and medical institutions for practical training course work
- Permission for taking break during class and university events

## ( 2 ) Privacy Policy

Please note that personal data will be handled in the following manner.

Submitted data such as names and addresses will be used for the following purposes.

- (i) To process admission examination, announcement of result and enrollment.
- (ii) To process and communicate school registration and scholastic matters.
- (iii) To enable the university to handle matters required for student assistance activities.
- (iv) To research for entrance examination.

Moreover, for student assistance activities, we will provide "Address seal" of those who have completed the admission process for the alumni association of Faculty of Science and Technology (which is called "Rikougakubu Kouenkai") or Kochi University COOP.

- ( 3 ) Further information is available from the Admissions Division, Department of Educational Affairs, Asakura Campus, Kochi University. If you require information to be mailed, please provide a stamped, self-addressed envelope.

Contact address for application:

Admissions Division, Department of Educational Affairs, Asakura Campus, Kochi University,  
2-5-1 Akebono-cho, Kochi-city, Kochi 780-8520, JAPAN

Phone: +81-88-844-8154

E-mail: [nys-web@kochi-u.ac.jp](mailto:nys-web@kochi-u.ac.jp)

# 応用自然科学専攻の研究内容の概要

※2024年4月現在

応用自然科学専攻は、基礎理学、応用理学及び理工学の分野横断的な連携を通じて、自身の研究成果をイノベーション創出・社会実装につなげることができる高度な専門性、知識、技能を備えた研究開発型人才（大学・研究機関又は企業等の研究者）、理工系高度専門職業人（企業又は公設試等の技術者）を養成することを目指しています。

本専攻は、数理・物理・情報学分野、生物科学分野、化学生命理工学分野、地球科学・防災工学分野の4分野から構成されていますが、分野横断的な連携を可能にするため、すべての分野を1専攻に包括した組織となっています。以下に分野ごとの特徴、研究内容および担当教員を紹介します。

## 1 数理・物理・情報学分野

数理・物理・情報学分野では、「数理」、「宇宙」、「AI(Artificial Intelligence)」、「マテリアル」をキーワードに、代数・幾何学領域／粒子・宇宙物理学領域／物性物理・物性化学領域／計算システム・ソフトウェア科学領域を研究教育します。本分野では、理工学研究すべての基礎と位置付けられる数理科学において代数・幾何学領域について、物理科学において原子核・ハドロン物質・クオーク物質等の量子多体系に関する理論物理学と、固体の磁気的特徴、伝導性等に関する実験物理学について、情報学においてハードウェアとソフトウェアといった理論と実践及び両面について教育研究します。現在、学術基盤情報図書館と合同プロジェクトや、高知県教育委員会・高知県教育センターとも連携して中山間の学校における高知情報技術開発のプロジェクトを推進しています。

研 究 内 容	担 当 教 員 名
準周期タイリングとコンフォメーションの成す配置空間	小 松 和 志 教授
不変量による偏極多様体の構造解析とその応用に関する研究	福 間 慶 明 教授
多重極限環境（極低温、高圧、強磁場）下での希土類化合物の磁性研究	西 岡 孝 教授
強い相互作用する量子多体系の動的過程と相構造の理論的研究	津 江 保 彦 教授
現象論的アプローチに基づく高密度物質研究	飯 田 圭 教授
強相関化合物の合成、微視的物性研究	加 藤 治 一 教授
場の理論による量子多体系の理論的研究	仲 野 英 司 教授
気相－固相反応を利用した機能性セラミックスの平衡熱力学・反応速度解析に関する研究	藤 代 史 准教授
知識工学、教育工学に関する研究	岡 本 竜 教授
電子ホログラフィ、高性能計算に関する研究	高 田 直 樹 教授
機械学習、医療データ分析	木 脇 太 一 准教授
構成的数学、特にpoint-freeトポロジーに基づく位相空間論	河 井 達 治 講師

## 2 生物科学分野

生物科学分野では、「バイオ」、「生命科学」、「海洋」をキーワードに、古生物・分子古生物学領域／分類・生態学領域／比較生化学領域／分子生理学領域／植物細胞生物学領域を含有し、主に基礎科学を中心に研究教育を行っています。本分野では、動植物の多様性と進化、生態系を取り巻く環境などの基礎知識を深め、様々な地域に根ざした「生物多様性」の保全、生物を胚胎する環境の保全、環境変化の予測や地域産業の発展に貢献できる人材を育成しています。また、高知県内にある我が国有数の総合植物園である高知県立牧野植物園との連携した研究指導委託（連携大学院）制度を活用し、薬用資源植物の分子分類や品質評価等を行っています。

研 究 内 容	担 当 教 員 名
貝化石を用いた古生物学的・古生態学的手法による海洋古環境の復元	近 藤 康 生 教授
魚類の分類学・体系学・形態学に関する研究	遠 藤 広 光 教授
動的古環境と底生古生態の高精度復元に関する研究	奈 良 正 和 教授
海洋動物の分類学・体系学及び個体群動態に関する研究	斉 藤 知 己 教授
古植物学・花粉学的手法による植生史の解明	三 宅 尚 准教授
藻類の細胞の形態と機能の研究	峯 一 朗 教授
原生生物にみられる特異な細胞機能の分子機序解明	有 川 幹 彦 教授
海洋における微化石生物の生態と分子進化の研究	氏 家 由利香 教授
藻類の細胞微細形態・形態形成に関する研究	関 田 諭 子 准教授
酵素の構造と機能の進化に関する研究	宇 田 幸 司 准教授
分類学と形態学を基軸とした海産魚類の多様性に関する研究	中 山 直 英 講師
種子植物分類学・資源植物学及び民族植物学に関する研究	藤 川 和 美 客員准教授
種子植物の分類学・系統地理学的研究	瀬 尾 明 弘 客員講師

## 3 化学生命理工学分野

化学生命理工学分野では、「光化学」、「マテリアル」、「バイオ」をキーワードに、有機材料・反応化学領域／機能物質・複合化学領域／生命理工学領域を含有し、主に応用科学・理工学を中心に研究教育を行っています。本分野では、世界から地域まで課題解決を化学・生物化学の知見を利用し、第二次産業・第三次産業の振興に資するイノベーション創出が可能な人材や、理工学と医学の連携の下、光線力学診断・治療に関する研究などを推進した研究者・高度専門職業人材の養成を進めています。また、海藻の資源化に関する研究では、海洋コア総合研究センター、JAMSTEC、総合研究センター、理工学部附属水熱化学実験所の設備等を活用・連携して行っています。

研 究 内 容	担 当 教 員 名
光機能物質の合成と物性評価およびバイオセンシング・バイオイメージングへの応用	渡 辺 茂 教授
修飾生体高分子の精密化学全合成とそれをプローブとしたケミカルバイオロジー研究	和 泉 雅 之 教授
固体触媒の水熱合成・物性評価とバイオマス変換への応用	恩 田 歩 武 准教授

低温環境調和型反応のための触媒・反応場の開発	小 河 脩 平 准教授
新規金属錯体の合成・生成反応解析・電気化学的酸化還元挙動に関する研究	上 田 忠 治 教授
化学成分を水圏において現場で連続的に分析・定量する現場化学分析法の開発	岡 村 慶 教授
水熱法・電気化学法による機能性無機材料・ナノ材料の合成と物性評価	梶 芳 浩 二 教授
機能性金属錯体の分子設計・合成・物性評価と機能発現機構の解明	米 村 俊 昭 教授
分離分析手法の開発、木質バイオマスを原料とした材料開発	森 勝 伸 教授
動物の胚発生、無性生殖、再生の分子発生生物学的研究	藤 原 滋 樹 教授
脂溶性リガンドを結合する生体高分子の分子認識機構の解明と創薬への応用	杉 山 成 教授
分離分析手法の開発、環境・食品・農業分野への応用	小 崎 大 輔 准教授
植物細胞における小分子RNA動態の解明	山 崎 朋 人 准教授
有機機能材料の設計・合成とその生物医学的研究への応用	仁 子 陽 輔 准教授

#### 4 地球科学・防災工学分野

地球科学・防災工学分野では、「地球環境」、「海洋」、「防災」をキーワードに、地球科学領域／防災工学領域を含有し、主に応用科学・理工学を中心に研究教育を行っています。本分野では、地球科学と防災工学の知見を基盤とし、他分野の知見を取り入れながら、地域や国内外の環境保全及び防災技術の創出に寄与し、多角的視野から研究を先導することができる研究開発型人材を育成します。また、地球科学では海洋コア総合研究センター及びJAMSTEC等との連携した研究、防災工学では高知及び四国地域の防災・減災科学技術分野の中心を担う研究を進めています。さらに本学地域協働学部（危機管理分野）や医学部（災害医療分野）、次世代地域創造センター（地域社会・国際連携分野）等の教員とも連携した活動を行っています。

研 究 内 容	担 当 教 員 名
海洋環境ならびに低次海洋生物の多様性とその変遷	岩 井 雅 夫 教授
新生代における全球気候変動の復元とそのメカニズムの解明	池 原 実 教授
構造地質学による沈み込み帯のプロセスの解明	橋 本 善 孝 教授
地質試料の残留磁気分析に基づく古地球磁場変動の解明	山 本 裕 二 教授
模擬実験と観測による激しい気象擾乱の研究	佐 々 浩 司 教授
地震動災害軽減化に関する研究	山 田 伸 之 教授
過去の地球の気候変動と惑星環境変遷の復元	長 谷 川 精 准教授
岩石物性評価に基づく地震断層プロセスと深部流体循環の研究	谷 川 亘 客員准教授

※ 出願を希望する者は、あらかじめ志望する教育研究分野の教員に必ず問い合わせをしておくこと。なお、各教員のより詳しい研究内容等について知りたい方は、高知大学のホームページ中の研究者総覧をご覧ください。

# Abstract of research fields of Studies in Applied Science

(As of April 2024)

The Doctoral Course of Studies in Applied Science aims to cultivate highly skilled researchers and developers who possess advanced knowledge and skills through interdisciplinary collaboration among fundamental sciences, applied science, and engineering fields. Graduates of this program will be well-equipped to contribute to academia, research institutions, and companies.

The course is divided into four fields: (1) Mathematics, Physics and Information Sciences, (2) Biological Science, (3) Chemical and Life Science and Technology, and (4) Earth Science and Disaster Management. Each field offers unique characteristics and research opportunities, with dedicated faculty members who are experts in their respective areas.

Through rigorous coursework and research projects, students will develop a deep understanding of their chosen field and gain practical experience in conducting cutting-edge research. The Doctoral Course of Studies in Applied Science is designed to prepare students for successful careers in academia, research institutions, and industry.

## 1. Mathematics, Physics and Information Sciences

Our group conducts the research and education in algebra and geometry, particle- and astro-physics, solid state-physics and -chemistry, and computational systems and software science, with the keywords of mathematics, space, AI (Artificial Intelligence), and materials. We conducts the following research and education and the research that integrates the three areas; (1) in the mathematic science, understanding of geometrical structures based on algebra and geometry, and acquisition of algebraic thinking; (2) in the physical sciences, theoretical physics of atomic nuclei, hadronic matter, quark matter, etc., and experimental physics of magnetic characteristics and conductivity of solids; and (3) in the information science, research on both theory and practice, including hardware and software. In addition, our group is also promoting a joint project with the Academic Infrastructure Information Library and a project for the development of Kochi information technology in rural schools collaborated with the Kochi Prefectural Board of Education and the Kochi Prefectural Education Center.

Research	Teacher
Quasiperiodic tiling and configuration space of chains	Prof. Kazushi Komatsu
Study on the analysis of the structure of polarized varieties by invariants and their applications	Prof. Yoshiaki Fukuma
Magnetic study of rare earth compounds under multi-extreme conditions (very low temperature, high pressure, strong magnetic field)	Prof. Takashi Nishioka
Theoretical study on dynamical processes and phase structures of strong-force interacting quantum many-body systems	Prof. Yasuhiko Tsue
Phenomenological approach to dense matter	Prof. Kei Iida
Synthesis and NMR/NQR study of strongly correlated compounds	Prof. Harukazu Kato
Field theoretical approach to quantum many-body systems	Prof. Eiji Nakano



Thermodynamic and kinetic analysis of functional ceramics using gas-solid reaction	Associate Prof. Fumito Fujishiro
Knowledge engineering and educational technology	Prof. Ryo Okamoto
Studies on electroholography and high performance computing	Prof. Naoki Takada
Machine Learning, Medical Data Analysis	Associate Prof. Taichi Kiwaki
Point-free topology in constructive mathematics	Senior Lecturer Tatsuji Kawai

## 2. Biological Sciences

Our group conducts the research and education on paleontology and molecular paleontology, taxonomy and ecology, comparative biochemistry, molecular physiology, and plant cell biology, with the keywords of biotechnology, life science, and ocean, mainly focusing on the fundamental sciences. In this course, students will deepen their basic knowledge of the diversity and evolution of plants and animals, or the environment surrounding ecosystems. Therefore, we develop students who can contribute to the conservation of biodiversity rooted in various regions, the conservation of environments that embryo organisms, the prediction of environmental changes, and the development of local industries. We collaborate with the Kochi Prefectural Makino Botanical Garden located in Kochi Prefecture on the molecular classification and quality evaluation of medicinal resource plants.

Research	Teacher
Marine paleoenvironmental reconstruction by paleontologic and paleoecologic methods using molluscan fossils	Prof. Yasuo Kondo
Taxonomy, systematics and evolution of fishes	Prof. Hiromitsu Endo
Detailed reconstruction of dynamic paleoenvironment and benthic paleoecology	Prof. Masakazu Nara
Taxonomy, ecology and population dynamics of marine animals	Prof. Tomomi Saito
Paleobotanical and palynological studies on past vegetation and environments	Associate Prof. Nao Miyake
Study on cell morphology and function of algae	Prof. Ichiro Mine
Study on the molecular mechanism of novel cell functions in Protists	Prof. Mikihiro Arikawa
Ecology and molecular evolution of marine fossilized protists	Prof. Yurika Ujiie
Study on cell ultrastructure and morphogenesis in algae	Associate Prof. Satoko Sekida
Study on the evolution of enzyme structure and function	Associate Prof. Kouji Uda
Exploring taxonomic and morphological diversity of marine fishes	Senior Lecturer Naohide Nakayama
Plant taxonomy, plant resource science and ethnobotany	Visiting Associate Prof. Kazumi Fujikawa
Taxonomy and phylogeography of seed plants	Visiting Senior Lecturer Akihiro Seo

### 3. Chemical and Life Science and Technology

Our group members have conducted research and education in the areas of organic materials and reaction chemistry, functional materials and complex chemistry, and bioscience and engineering including photochemistry, materials, and biotechnology. The goal of our field is that we educate scholars who can solve a wide range of problems from local to world communities and create innovations that contribute to secondary and tertiary industries based on the deep knowledge of chemistry and biochemistry. In addition, we are studying on photodynamic diagnosis under the collaboration with medical science, as well as research on the future resources as seaweed by utilizing the facilities of the Marine Core Research Center, JAMSTEC, the General Research Center, and the Hydrothermal Chemistry Laboratory belonged to the Faculty of Science and Engineering.

Research	Teacher
Preparation, characterization and applications of optical functional material to biosensing and bioimaging	Prof. Shigeru Watanabe
Total chemical synthesis of functionalized biomacromolecules as chemical biology tools	Prof. Masayuki Izumi
Preparation and application of solid catalysts and/or catalytic conversions for biomass refinery	Associate Prof. Ayumu Onda
Development of solid catalysts and reaction field for low-temperature environmentally friendly reactions	Associate Prof. Shuhei Ogo
Novel polyoxometalates: Synthesis, characterization, analysis and application	Prof. Tadaharu Ueda
Development of in situ continuous chemical analyzer for hydrospheric observation	Prof. Kei Okamura
Hydrothermal and electrochemical syntheses of functional inorganic materials and nanomaterials and their characterization	Prof. Koji Kajiyoshi
Molecular design, synthesis, and functional evaluation of metal complexes. Elucidation of functional expression mechanism	Prof. Toshiaki Yonemura
Developments of separation method of target material and conversion into useful materials from wood biomass	Prof. Masanobu Mori
Molecular biology of embryogenesis, asexual reproduction, and regeneration of animals	Prof. Shigeki Fujiwara
Structural biology and applications of the molecular recognition mechanism of biomacromolecules	Prof. Shigeru Sugiyama
Developments of Analytical and separation method and application to the environmental, food and agricultural area	Associate Prof. Daisuke Kozaki
Elucidation of the dynamics of small RNAs in plant cell	Associate Prof. Tomohito Yamasaki
Design and synthesis of organic functional materials and their applications to biomedical studies	Associate Prof. Yosuke Niko

### 4. Earth Science and Disaster Management

Our group conducts the research and education on earth science and disaster management, mainly focusing on applied science and science and engineering, with the keywords of earth environment, ocean, and disaster prevention. This group fosters students who can contribute to the creation of domestic and

international environmental conservation and disaster managements, while incorporating knowledge from other research fields. In the field of the earth science, we carry out research in collaboration mainly with the Center of Advanced Marine Core Research and Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology (JAMSTEC). In the field of the disaster management, we are conducting research that will play a central role in the disaster prevention at Kochi Prefecture and the Shikoku region. In addition, we are collaborating with the Faculty of Regional Collaboration (Crisis Management), the Medical School (Disaster Medicine), and the Center for Regional Sustainability and Innovation (Community and International Collaboration).

Research	Teacher
Biotic response to global changes recorded in marine sediments	Prof. Masao Iwai
Reconstruction of global climate change and its mechanism during the Cenozoic	Prof. Minoru Ikehara
Structural geology on subduction zone processes	Prof. Yoshitaka Hashimoto
Variation of the Earth's magnetic field through time	Prof. Yuhji Yamamoto
Experimental and observational studies on severe storms	Prof. Koji Sassa
Study on mitigation of ground motion disaster	Prof. Nobuyuki Yamada
Reconstruction of past global climate change and planetary environmental change	Associate Prof. Hitoshi Hasegawa
Fault mechanism and fluid circulation at depth based on rock physical properties	Visiting Associate Prof. Wataru Tanikawa

# カリキュラム

## 1 修了要件

本専攻の修了要件は、原則として3年以上在学し、28単位以上修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格することです。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については、1年以上在学すれば足りるものとします。

## 2 授業科目

授業科目表は、P.36 を参照してください。

## 3 社会人に関する授業の特例

- (1) 授業科目は、原則として、特例による授業時間帯に履修するものとします。
- (2) 授業担当教員と受講する社会人学生の勤務状況や研究・教育の内容によっては、十分な配慮のもとで、授業時間をその他の時間帯（夏季・冬季休業期間等）に設定することがあります。
- (3) 勤務の都合がつく場合には、通常（昼間）の時間帯の履修を認めます。
- (4) 社会人の年次別履修例

授業時間	月～金曜日 (18:10 ～ 19:40)	土曜日 (8:50 ～ 16:20)	合計単位
1年次	4単位	8単位	12単位
2年次	4単位		4単位
3年次	応用自然科学特別研究（12単位） 学位論文予備審査		12単位

## 4 学位の授与

数理・物理・情報学分野および生物科学分野の修了者には、博士（理学）の学位が、化学生命理工学分野および地球科学・防災工学分野の修了者には、博士（理工学）の学位が授与されます。

# 長期履修学生制度

応用自然科学専攻では、職業を有している等の事情で履修可能な授業単位数や研究指導を受ける時間が制約され、標準修業年限の3年では十分な研究時間が確保できない、また、3年を超えてしまつては授業料が余分にかかり、経済的に負担になるという方のために、標準修業年限の3年を超え、3年6か月～6年間（学期の区分に従い6ヶ月単位）での計画的な履修を可能とした長期履修学生制度を実施しています。

この制度により、授業料は標準修業年限の3年間で支払うべき総額を、計画的な履修を認められた期間内で均等に分割して支払うこととなります。

また、この制度は入学後の事情の急変（就職、転勤等）にも対応し、事情によっては、長期履修期間の変更（短縮、再延長）を認められることもあります。

この制度の適用を希望する場合には、入学手続書類とともに送付される申請書類により定められた期限までに申し込んでください。

## **Curriculum**

1. The degree is to be conferred regularly upon students who have fulfilled all the requirements of the following.
  - (1) Cumulative studies and researches for three years or longer;
  - (2) 28 credits or more;
  - (3) Necessary research instructions;
  - (4) The approval of Doctor's thesis;
  - (5) The success in the final examination.

For the period during which students attend doctoral course, at least one year may be sufficient for students who have achieved excellent researches.
2. For lectures of the Graduate School of Studies in Applied Science, please read the list of Subjects in page 37.
3. The degree conferred is usually Doctor of Philosophy.

## **Long-term Study System**

The Graduate School has in place a system for extending registration. This system is used to approve the studies of graduate students who, due to such circumstances as being in employment, may find it difficult to complete their studies within the standard 3 years and who apply beforehand to complete their studies in a planned manner over a defined period.

Annual fees for students whose registration is extended will be calculated by dividing the total amount due, which will be the same as for students who complete their studies for 3 years, by the length of studies.

Students wishing to apply for this system should submit the necessary documents to Educational Affairs Division, Department of Educational Affairs, Asakura Campus during a certain period.

# 授 業 科 目 表

※2024年4月現在

科目区分	研究教育分野	授業科目	単位数	
			必修	選択
専 門 科 目		応用自然科学特論Ⅰ・Ⅱ	2 × 2	
	数理・物理・情報学分野	先端知能ソフトウェア特論 先端高性能計算特論 先端機械学習特論 複素偏極多様体特論 配置空間モデル特論 量子物質相関物理学特論 量子物質構造論特論 量子電波物性学特論 強相関電子系特論 凝縮系物性化学特論		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
	生物科学分野	海洋堆積学特論 海底環境変遷学特論 古生態学特論 海洋分子生物学特論 海洋動物生態学特論 魚類系統分類学特論 タンパク質科学特論 分子生理学特論 細胞形態機能特論 細胞機能構築学特論		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
	化学生命理工学分野	生体分子科学特論 機能物質化学特論 水熱反応応用科学特論 応用物質化学特論 溶液化学特論 水域環境動態化学特論 水熱無機材料科学特論 無機錯体構造科学特論 分離科学特論 トランスクリプトミクス特論 生体高分子構造特論		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
専 門 科 目	地球科学・防災工学分野	地球環境システム学特論 古海洋生物学特論 古地球磁場変遷学特論 構造地質学特論 耐風構造特論 変動気象学特論 耐震工学特論		2 2 2 2 2 2 2
共 通 科 目		応用自然科学ゼミナールⅠ・Ⅱ	2 × 2	
		応用自然科学特別講究Ⅰ・Ⅱ	2 × 2	
研 究 指 導		応用自然科学特別研究	12	

## Subjects

(As of April 2024)

Classification	Research field	Subject	Credit	
			Compulsory	Elective
Special Subject		Special Lecture on Studies in Applied Science I	2	
		Special Lecture on Studies in Applied Science II	2	
	Mathematics, Physics and Information Sciences	Advanced Intelligent Software Engineering		2
		Advanced High Performance Computing		2
		Advanced Machine Learning		2
		Advanced Study on Complex Polarized Varieties		2
		Advanced Study on Configuration Space Models		2
		Quantum Correlation Physics		2
		Lecture on Structures of Quantum Many-Particle Systems		2
		Application of NMR to Magnetic Materials and Superconductors		2
		Strong Correlated Electron Systems		2
		Special lecture on solid state chemistry of condensed matter		2
	Biological Science	Special Lecture on Marine Sedimentology		2
		Special Lecture on Dynamic Marine Benthic Environments		2
		Current Topics of Paleoecology		2
		Advanced Marine Molecular Biology		2
		Current Topics of Marine Animal Ecology		2
		Current Topics of Systematic Ichthyology		2
		Current Topics of Protein Science		2
		Current Topics of Molecular Physiology		2
		Advanced lecture on cell morphology and function		2
		Advanced Study of Cellular Structure and Arrangement		2

	Chemical and Life Science and Technology	Advanced lecture on Biomolecular Science		2
		Advanced Lecture on Functional Material Chemistry		2
		Special Lecture for Applied Science of Hydrothermal Reactions		2
		Special lecture on Advanced Material Chemistry		2
		Solution Chemistry		2
		Hydrospheric and Environmental Chemistry		2
		Advanced Hydrothermal Inorganic Materials Science		2
		Special Lecture on Structural Coordination Chemistry		2
		Advanced Study on Separation Science		2
		Advanced Study on Transcriptomics		2
		Advanced Biomacromolecule Structure		2
	Earth Science and Disaster Management	Special Lecture on Earth Environmental System		2
		Special Topics in Biological Paleooceanography: Sustainability in Dynamic Earth		2
		Advanced Paleomagnetism		2
		Advanced Course on Structural Geology		2
		Special Lecture on Wind Resistant Structure		2
		Special Lecture on Fluctuating Meteorology		2
		Advanced earthquake engineering		2
Common Subject		Special Seminar on Studies in Applied Science I	2	
		Special Seminar on Studies in Applied Science II	2	
		Special Exercise on Studies in Applied Science I	2	
		Special Exercise on Studies in Applied Science II	2	
Research guidance		Special Experiment on Studies in Applied Science	12	



# 試験場案内

**試験場：高知大学朝倉キャンパス**（高知市曙町二丁目5番1号）

〔交通アクセス〕

## ①JRで来られる方へ

J R 朝倉駅	徒歩(約5分).....▶	高知大学(朝倉キャンパス)
J R 高知駅	路面電車(とさでん交通、以下、省略)「高知駅前」電停で乗車(約5分)、 「はりまや橋」電停で下車、以下の①・②・③へ乗り換え	

## ②航空機で来られる方へ

空港連絡バス	「高知龍馬空港」で乗車(約30分)、「はりまや橋」で下車、以下の①・②・③へ乗り換え
--------	--

【乗り換え】高知市内中心部より

①路面電車 「はりまや橋」電停	「朝倉(高知大学前)」・「いの」行きに乗車(「鏡川橋」経由)(約30分)、 「朝倉(高知大学前)」下車.....▶	高知大学(朝倉キャンパス)
②とさでん交通バス 「堺町」バス停	「宇佐」・「高岡」・「天王ニュータウン」(いずれも朝倉駅経由)方面行きに乗車 (約25分)、「朝倉(高知大学前)」下車.....▶	
③県交北部交通バス 「堺町」バス停	「長沢」・「土居」(いずれも朝倉駅経由)方面行きに乗車(約25分)、 「朝倉(高知大学前)」下車.....▶	

※発着時刻・料金は、時刻表などでご確認ください。

## 各キャンパス 案内図



## Access to the examination venue

### Examination venue :

**Asakura Campus, Kochi University** (2-5-1, Akebono-cho, Kochi-city)

- ① For applicants who come to Kochi by JR train.

J R Asakura Station	By walking (about 5 minutes) .....▶	<b>Kochi University (Asakura Campus)</b>
J R Kochi Station	Get on the streetcar (Tosaden kotsu) at "Kochi Ekimae", and get it off at "Harimaya-bashi" Station (about 5 minutes). After that, transfer to either streetcar (see ㉠ below) or bus (see ㉡ below).	

- ② For applicants who come to Kochi by airplane.

Bus from airport	Get on the bus at Kochi Ryoma Airport, and get it off at "Harimaya-bashi" Station (it takes about 30 minutes). After that, transfer to either streetcar (see ㉠ below) or bus (see ㉡ below).
------------------	---

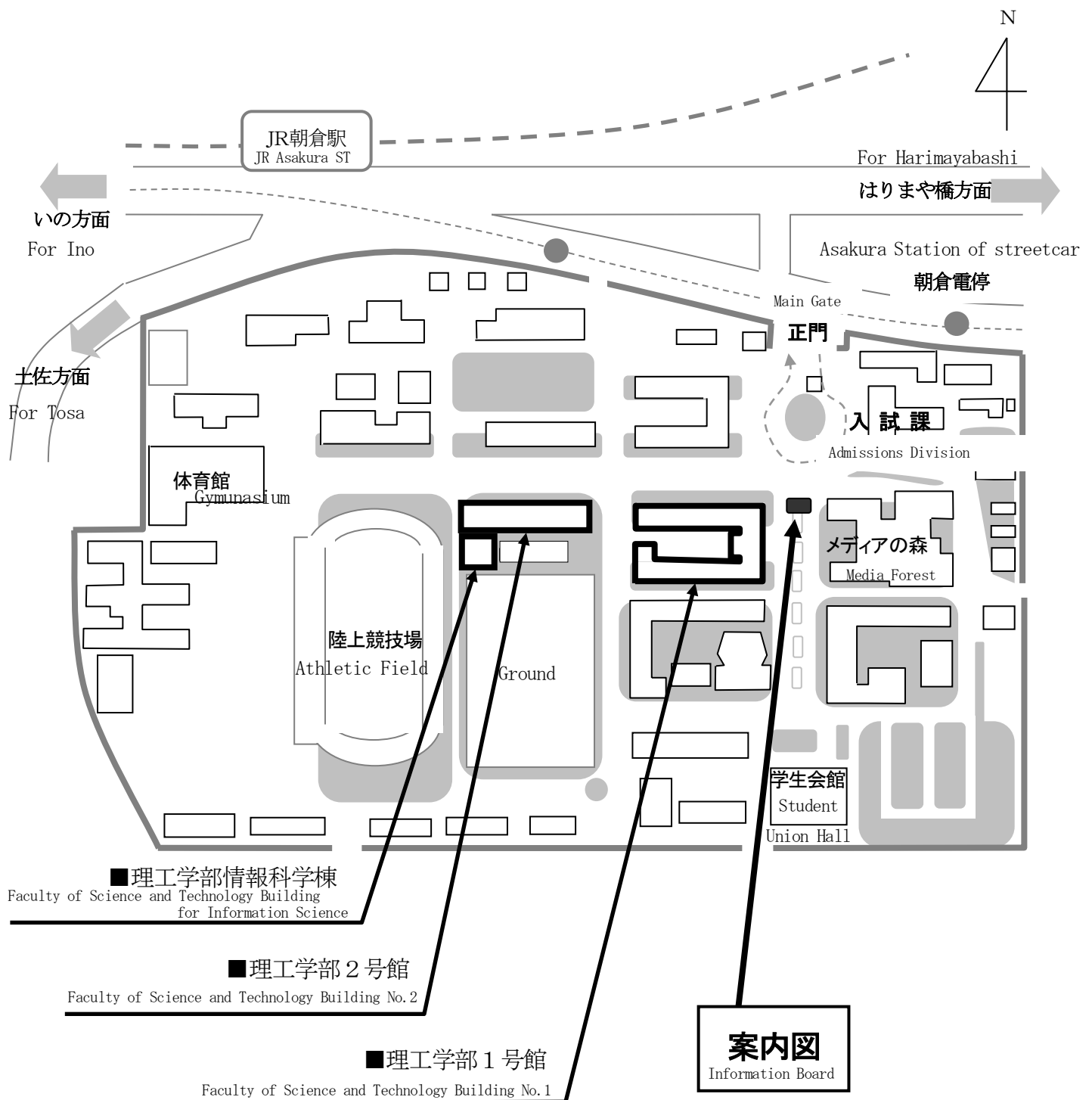
### 【Transfer】 From the center of Kochi city

㉠ Streetcar "Harimaya-bashi" Station	Get on the streetcar bound for "Asakura (Kochi University)" or "Ino" (via Kagamigawa-bashi), and get it off at "Asakura (Kochi University)". It takes about 30 minutes from the center of Kochi city. ....▶	<b>Kochi University  (Asakura Campus)</b>
㉡ Bus (Tosaden kotsu) "Sakai-machi" Station	Get on the bus bound for either "Usa", "Takaoka", "Ten-nou new town", "Nagasawa", "Doi", and get it off at "Asakura (Kochi University)". It takes about 25 minutes from the center of Kochi city. ....▶	

※Please confirm the timetable and fare of streetcar and bus beforehand.

# 高知大学朝倉キャンパス平面図

## Map of Asakura Campus, Kochi University



※試験当日は「案内図」をご覧ください

※Please look at the information board on the day of the entrance examination.